

まちおこしのスパイズ

地域おこし協力隊とは?

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。



佐久間 理香 隊員(61歳)
東京都江戸川区より移住



笠間ふれあい体験旅行 居合体験



笠間ふるさと案内人の会の皆さん
笠間稻荷神社菊まつりのガイド



みんばくなかま交流会



フェイスブックもご覧ください

問 企業誘致・移住推進課(内線592)

教育旅行と民泊のコーディネーター

今年もよろしく
お願いします



私もお手伝いしています
NPOが運営するゲストハウス

「門前 House」

笠間観光協会ビル内3階

<https://monzen-house.com>



門前 House

あけましておめでとうございます。

着任してから2年があつという間に過

ぎ、活動できる任期が残すところあと1年

となりました。

現在一緒に活動しているNPO法人笠間

の魅力発信隊、ふれあい体験旅行受入れ民

家、関係行政機関、そして地域の皆さんに

支えられ、教えていただきながら充実した

毎日を送ることができます。ありがとうございます。

微力ですが、これから1年で「笠間ふ

れあい体験旅行」をさらに国内外の方々に

知つてもらえるよう発信し続け、安全に安心して笠間体験ができるよう民家の皆さんとも連携を深めていきたいと思います。

また、昨年自宅で開業した家主居住型民泊「あいふれあいの宿くま蔵kumakura」を、ふれあい体験旅行のホームステイの受け入れだけでなく、滞在して農業や笠間暮らしなどを体験してもらえるような場所にしていくために準備を進めています。

○笠間ふれあい体験旅行受け入れ実績
(令和7年9月～令和8年1月)

・9月 シニアカレッジスタッフ11名

・台湾高校生ホームステイ1校35名
・10月 浦安市中学生帰り民家体験2校223名
・165名

・11月 笠間市内小学生帰り民家体験
1校32名

・12月 台湾高校生ホームステイ2校60名
・1月 台湾高校生ホームステイ1校35名

・台湾高校生ホームステイ1校32名

・1月 台湾高校生ホームステイ2校60名
・1月 台湾高校生ホームステイ1校35名

・1月 台湾高校生ホームステイ1校32名

・1月 台湾高校生ホームステイ1校35名

しています。少しでも笠間の観光PRの役に立てるよう続けていきます。

最後にNPO法人笠間の魅力発信隊が運営しているゲストハウス「門前 House」では、おひとり利用の方から家族や仲間で一棟貸し希望の方など、さまざまなニーズに応じて利用いただけます。ご予約をお待ちしています。

また、「笠間ふれあい体験旅行推進協議会」では国内外の小学生から大人まで、日帰り・ホームステイいずれでも体験の受け入れ民家さんを募集しています。もし興味がある方は、気軽にお問い合わせください。

NPO法人笠間の魅力発信隊
TEL: 050-5474-2695
✉: hxkbt005@yahoo.co.jp